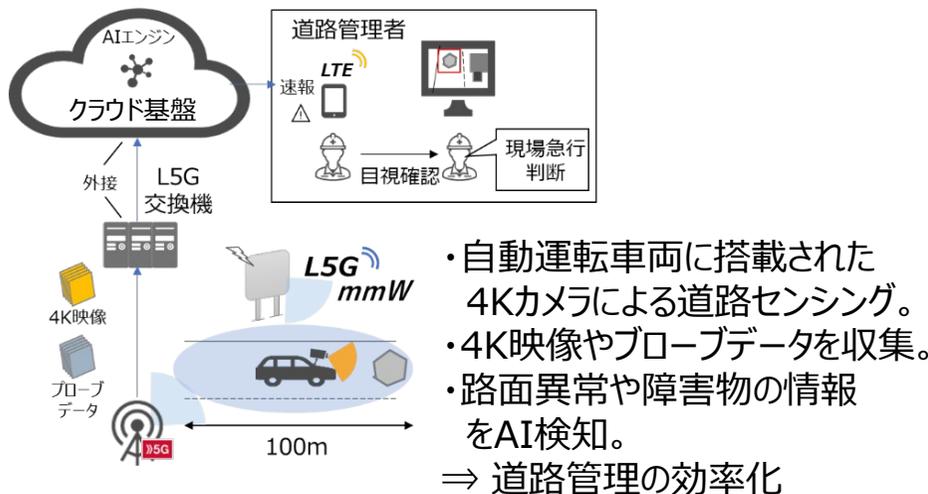


# 道路における災害時の被災状況確認の迅速化および 平常時の管理・運営の高度化に向けた実証

<b>代表機関</b>	中央復建コンサルタンツ株式会社	<b>分野</b>	防災・減災
<b>実証地域</b>	埼玉県越谷市（東埼玉道路）	<b>コンソーシアム</b>	中央復建コンサルタンツ(株)、(株)NTTドコモ
<b>実証概要</b>	<p>地域公共インフラの中でも主要インフラの一つである道路は、<b>道路管理者の担い手が減少</b>する一方、<b>災害発生時</b>には緊急物資等の輸送ライフラインとして<b>早期の復旧が求められる</b>という課題が存在。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 幹線道路にローカル5G環境を構築し、自動運転車両による収集データ等を活用した<b>効率的な道路管理</b>(平常時)、3次元点群データ等を活用した<b>被災状況の迅速な確認</b>(災害時)に関する実証を実施。</li> <li>➢ 自動運転社会を見据えた<b>公共交通の高度化</b>および、激甚災害を見据えた<b>被災ネットワークの高度化</b>を通じ、<b>地域公共インフラの効率運用・強靱化</b>を実現。</li> </ul>		
<b>技術実証</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <b>大型施設や住宅が立ち並ぶ市街地の屋外道路環境</b>における電波伝搬モデルの精緻化、電波反射板を利用した<b>基地局背面のエリア化</b>および<b>曲折したカバーエリアの構築</b>を実施。</li> <li>➢ 周波数：28.2-28.3GHz帯（100MHz）      構成：NSA方式      利用環境：屋外</li> </ul>		

## (平常時) 4K映像とプローブデータ\*を活用した効率的な道路管理



\* 走行車両の位置や加速度等の履歴データ

## (災害時) 4K映像と3次元点群データによる被災状況の迅速な確認

